

日本共産党

2026年 第1回定例会 議会報告



とくもと みつか
徳本光香

市への一般質問で「高すぎる公共工事」「外国人市民との共生」「バスなど公共交通問題」「補聴器への補助制度」を取り上げました

映像→



◆白井市議2期目
言語聴覚士/元・アニメーター
◆平和・社会保障・PFAS対策等の市民団体に所属



ねもと
根本あつ子

一般質問で、一昨年から「市内のデータセンター問題」を8回、「高い国保税の値下げ」「富士地区のバス問題」を取り上げました

映像→



◆白井市議1期目
看護師歴41年
◆社会保障・平和・PFAS対策・年金の市民団体に所属

非核三原則と殺傷武器の輸出禁止 求める意見書 反対多数で却下

「非核三原則」「人を殺傷する武器の輸出禁止」の方針を守るよう求める意見書 (要約)

〈提出者〉徳本光香 〈賛同者〉根本敦子
日本政府は長年、「核兵器を持たず、作らず、持ち込ませず」の「非核三原則」をかたく守ってきました。これを変えようとする動きに対し、被爆者団体は、日本が核戦争の基地や標的になることを心配し、「非核三原則」を守るよう、強く求めています。
また、政府は約10年前に、人を傷つけ殺す武器の輸出を解禁し、拡大しています。この動きは国際紛争を助長し、日本の長年の「戦争しない平和国家」としての信用を失わせ、日本国民をも危険にします。政府は、日本国憲法の平和主義を守ってください。

平和の国 日本が 人を殺す武器で儲ける「死の商人」に —武器で平和はつukれない— 日本製の武器で世界の人の命をうばわないで

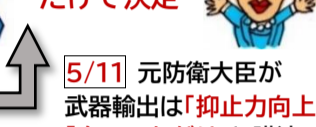
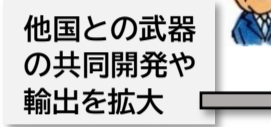
1976 「政府の統一見解」
平和国家として、国際紛争を広げないため武器輸出しない

我が国は、兵器を輸出して金をかせぐほど、落ちぶれてはいない

1981 衆参両議院
全員賛成で「武器輸出の禁止」を国の方針に

2014年
人を殺す武器ではない5種類の装備を輸出可能に

2026/4/21
殺傷武器の輸出解禁を国会で話し合わず、大臣だけで決定



意見書に反対です (核抑止に言及)

戦争しないで話し合いで解決するんだよ! (小学生)



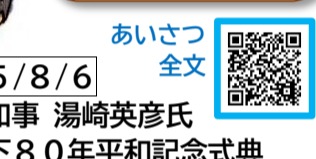
力の均衡による「抑止」はくり返し破られてきた。頭の中で構成されたフィクション

「いざとなれば核兵器を落とすとして壊滅させるぞ」という脅しが効き、他国が攻撃を思いとどまり、戦争を防げるという考え



白井市内のシールアンケート
9条と対話の外交こそ1番の戦争抑止
「戦争しない憲法9条」のおかげで、自衛隊は80年、戦争で1人も殺し殺されずにすんでいます。東南アジア諸国連合も、年1500回も国同士で話し合い、戦争を防いでいます。

2025/8/6
広島県知事 湯崎英彦氏
原爆投下80年平和記念式典



「安全な保育を求める陳情」は通らず 「統一協会系団体が出した可能性のある陳情」は通る 不思議

市民の陳情2号 政府に「保育士配置基準の引上げの早期完全実施と、さらなる改善」をもとめる意見書を出してください

「新日本婦人の会 白井班」代表ほか

採決結果 (多数決) 結果 趣旨採択

市民の陳情4号 市役所内の政党機関紙の勧誘において、議員から職員へのハラメントがないか調査してください

「パワハラから職員を守る白井市の会」代表

採決結果 採択

賛成○=徳本・根本含め6人、趣旨採択△=8人
※趣旨採択=要望は受け止めるが、実現できるかわからないなどの理由で賛成も反対もしない=「気持ちはわかる」とだけ言って何もしない態度

《陳情のポイント》
◆今、保育所の仕事は増え、保育士は不足
◆保育の質が落ち、全国で事故が増加している
◆日本で保育士の配置基準が改善されたが…
新しい基準を守らなくても運営できる「無期限の経過措置」があるため、守るべき法律にしてほしい

「趣旨採択」を提案した市議もその意味を理解していないと思われます。市民代表の議員なら、陳情には誠実に理由を述べ「賛成」か「反対」を示すべきでは?

保育士さんは「1日13時間保育」「待機児童対策」「だれでも通園制度」で仕事が増え、新基準でも大変なまま…安全に子ども達をあずかるには、今すぐ改善が必要です

4・5才児の保育士配置をくらべると…
日本 1人で25人~30人を保育
スウェーデン 1人で6人を保育

賛成○=9人、反対×=徳本・根本含め5人

《私たちの反対理由》
◆「新聞を勧める議員についてのみ」の調査は不自然
◆職員から「新聞販売で圧力を受けた」相談はなく、毎年ハラメント調査を実施中なので調査は不要
◆調査や新聞の販売禁止をした場合、憲法がみとめる「思想・信条の自由(新聞をとる自由)」と「(議員の)政治活動の自由」に違反する

「パワハラから職員を守る白井市の会」代表

《陳情の目的は?統一協会の反共活動の可能性》
◆参考人は複数の統一協会信者の議員と交流があり(SNSに写真公開)協会関係者の可能性がある
◆統一協会は、何世代も信者を洗脳し、献金を韓国本部へ。36年間の明らかな被害総額は1339億円。東京地裁が「解散命令」を出した反社会的団体
◆関連団体に「勝共(共産党に勝つ)連合」があり、共産党の「しんぶん赤旗」攻撃専門の部をもつ

私(徳本)は、統一協会が関わっている可能性を何度も訴え、多くの議員はそれを聞いた上で賛成しました。

また、私の反対討論の重要な部分を、常任委員長が独断で大幅に削って報告したのも大問題です

	日本共産党		市民の声 (荒井=立憲民主党)			希望の扉 (久保田=参政党)			しろい令和 (自民党)		会派 公明党		New Wave しろい		
	徳本	根本	柴田	小田川	荒井	岩田	広沢	石田	久保田	長谷川	古澤	石井	武藤	石原	平田
発議1 政府に「非核三原則」と「殺傷武器の輸出禁止」の方針を守るよう求める意見書	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	欠	×	×	×	×
陳情2号 政府に「保育士配置基準の引上げの早期完全実施とさらなる改善」をもとめる意見書	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	欠	△	△	△	△
陳情4号 市役所内の政党機関紙の勧誘において議員から職員へのハラメントがないか調査を	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○

4月末、古澤市議がご逝去されました。つつしんで哀悼の意を表します

2026年度 一般会計予算に賛成

私たち日本共産党市議団は、3月議会で、26の議案に賛成、15の議案に反対しました。私たちは、市民のみなさんのくらしの助けになる内容や、市の職員の給与アップなどには賛成します。反対に、市民の要望が実現されず、くらしの負担が増える内容には反対しています。今年度の一般会計予算には、昨年につづき全体として賛成し、問題点には改善を求めました。

賛成

全小中学校の体育館
エアコン一斉設置



故・中川かつとし市議と共に10年間
要望しつづけ、市民のみなさんと実現！

70年以上かけて実現！ 小学生の給食も無料に

憲法の「義務教育は無償」の実現をめざし、全国のみなさんと要望をつづけ、ついに実現！
不登校の児童・生徒への対応も必要です



問題点・改善してほしいこと

- ◆公共交通は市民の要望実現を最優先で
ナッシー号の日曜・祝日運行やイベント時の臨時バス運行など、要望が多いことが後回し…デマンド交通・バス再編は、今より便利で喜ばれる内容に！
- ◆住宅街でのデータセンター建設禁止を
増える税金で、近隣住民の利益になる還元策を
- ◆ごみ袋の値上げは中止！
- ◆高い補聴器購入への補助制度を早く！
- ◆介護の送迎者へのガソリン代補助を
身体障がい者の入浴支援を週2回以上に
- ◆教員・保育士をふやし、保育の待機児童ゼロに
- ◆部活地域展開は移動の問題解決と情報公開を
- ◆国際交流協会の場所を作り外国人市民支援
- ◆西白井駅の橋に屋根をつけて！など

文化センターの 大規模改修方向を修正！

市民の声が届き、改修の検討内容が「大ホール音響設備の機能縮小→維持」「プラネタリウムの一部機能縮小か廃止→維持」に変更！
図書館、郷土資料館も市民要望を取り入れて魅力アップを！



文化センター改修流れ

～同性カップルなどにも 結婚と同じ権利を～ パートナーシップ制度

私たちの意見書は議会では否決でしたが、市が準備を進めます。だれもが生きやすい白井に！



議会の配信映像に 字幕がつきます！

～共産党市議団提案～
議員たちのチームで聴覚障がい者の方々の意見も聞いて決定
完成したら見てくださいね

総合公園の バスケットゴール完成！



一般質問で要望。プロチームもセレモニーに参加！

ボール遊びができる場所が増えました！



禁止より「できること」がわかる看板を要望しました

白井の公園も
周りの人が危険でない
ボール遊びはOK

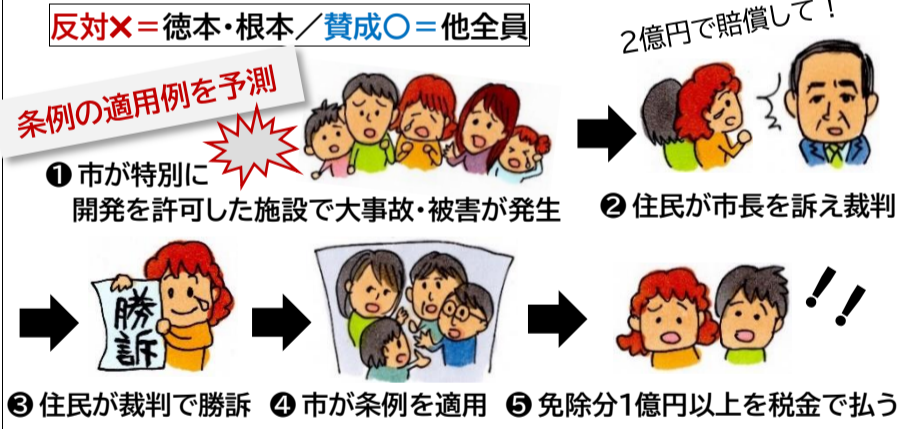


キャッチボールパス回しOK

反対

議案7号 「市長などの損害賠償額を一部免除する条例」は本当に必要？

《条例の内容》市長や職員が裁判を起こされ、多額の賠償金が請求されたとき、「善意で重大な過失がない(よかれと思って行い、重大な不注意がない)」と市が判断すれば、給与の一定倍数以上の賠償金を免除できる条例です。



例) 市長の場合
年収約1400万円×6倍
=8400万円→市長が払う
それをこえる分は免除→税金で払う

《私たちの反対理由》

- ◆「善意」「重大な過失」の基準がない
- ◆裁判の判決で賠償金が決まった後、市が「賠償額の免除」を判断し、税金で払うのはおかしい
- ◆市に都合よく運用される可能性
- ◆市は「免除に納得できないときは再び裁判ができる」というが、そもそも市が最初の判決に従うべき

議案12号 障害者支援センター廃止と民営化 内容も進め方も問題あり

審査後、柴田市議が「採決せず継続審査」を提案し、徳本は賛成しましたが、多数決で可決されました。

反対× = 徳本・根本・柴田・小田川・荒井
賛成○ = 他全員

《私たちの反対理由》

- ◆民営化で、市が責任をもてなくなる
- ◆今の指定管理事業者は、重度障がい者支援の実績と、利用者との深い信頼関係がある。民営化で事業者が変わる場合、変化が苦手な障がい者の方々への影響が心配
- ◆市の説明会やアンケートは結論ありきに思え、利用者が納得しているのか疑問
- ◆市は経費削減を強調。人の関係と質の維持は？

議案22・23号・28・29号 上下水道予算 上下水道官民連携(ウォーター PPP)の導入可能性調査 =3500万円に反対

反対× = 徳本・根本 / 賛成○ = 他全員

《私たちの反対理由》

- ◆設備の修繕等は市が考えるべき民間任せ前提の高い調査は問題
- ◆官民連携は、市の技術・判断力が弱まり、市民の声も反映されにくい
- ◆10年一括発注は手抜き工事が見えづらく、費用が高くつく可能性
- ◆過去に多くの自治体が問題を指摘
- ◆国が主導し、検討時間が少ない

議案35号 R8年度一般会計補正予算 政府が減らした生活保護費を全部返さず

反対× = 徳本・根本 / 賛成○ = 他全員

《私たちの反対理由》

最高裁判所が「過去の政府の生活保護費削減は違法」と判断。政府は全額返金するべきなのに約半分しか返しません。「三権分立」「憲法」違反の大問題です

行政=内閣
立法=国会
司法=裁判所
国民

判決に従わず

議案25・36号・31号 国民健康保険予算&条例 国保税への「子ども子育て支援金」上乗せ反対！ 滞納者も病院に行けることを最優先に

反対× = 徳本・根本 / 賛成○ = 他全員

《私たちの反対理由》

- ◆「国保税」に【子ども子育て支援金】を上乗せする新たな増税に反対
- ◆滞納者の方は、病院窓口の10割負担を払えず通院を控えています。政府は「経済的に苦しければ特別な事情と認め、窓口で10割払わなくてよい」と通知。何度も市に周知を求めましたが、周知されません
- ◆市民が病院に行けることを優先するべきです。放置すれば重症化し、結局、医療費や市の支出も増えることとなります

私たちが「国歌斉唱」をしないわけ

私たち徳本・根本は、「戦争の犠牲者を忘れない」「平和をまもる」気持ちから、学校の行事でも「日の丸」へのおじぎや「君が代」斉唱をしません。両方とも日本の侵略戦争のシンボルだったからです。個々の考えで、みんなとちがう行動をとるのも、憲法が認める自由の1つです。

入学・卒業を心からお祝いしています

かわいい説明

40年以上
611回目

毎月第3土曜は
無料の法律生活相談

〈要予約〉表の徳本・根本連絡先へ
14～16時 / 1組30分

弁護士が親身になって助言します
6/20(土) 桜台センター研修室

出張

～お声かけください～
おしゃべり議会報告会

5/2に3か所で議会報告会を行い、参加者の方にもたくさん話して頂きました。私たちがみなさんのところへ出向く「出張議会報告会」もできます(日程は相談しましょう)。ぜひご連絡ください。